

目 次

第 1 章 計画の概要	7
1 本計画策定の趣旨	7
2 本計画の性格	8
3 本計画の期間	8
4 基本理念	9
5 基本方針	10
6 本計画の位置づけ	11
第 2 章 伊東市の現状	12
1 市勢	13
2 人口の動向	13
(1) 人口の推移	13
(2) 人口動態	17
(3) 出生数・出生率・合計特殊出生率の推移	18
3 家庭の状況	20
(1) 世帯数と 1 世帯当たり人員の推移	20
(2) 世帯構成の推移	21
(3) 婚姻率・離婚率の推移	22

4	労働状況	23
	(1) 就労状況	23
	(2) 女性の労働力人口及び労働力率の推移	24
	(3) 女性の年齢5歳階級別労働力率の推移	25
	(4) 母親の就労状況	26
5	保育サービスの現況	28
	(1) 就学前児童の保育サービス利用者数	28
	(2) 就学前児童の保育状況	30
	(3) 就学前児童の今後の保育意向	31
	(4) 今後利用したい保育サービス	32
	(5) 保育サービスを利用したい理由	33
	(6) 子育てへの思いと現実	34
	(7) 子育て上の大きな不安や悩み	37
	(8) 市に対する充実を期待する子育て支援	38
6	まとめ	39
第3章 具体的施策		40
1	地域における子育て支援の推進	40
	(1) 子育て支援におけるサービスの充実	40
	(2) 保育サービスの充実	41
	(3) 児童の健全育成	41
	(4) 子育て支援団体のネットワークづくり	42
2	母親と乳幼児等の健康の確保及び増進	43
	(1) 子どもや母親の健康の確保	43
	(2) 食育の推進	44
	(3) 思春期保健対策の推進	44

(4) 小児医療の充実	45
3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備	45
(1) 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境の整備	45
(2) 家庭や地域の教育力の向上	46
(3) 子どもを取り巻く有害環境対策の推進	47
4 子育てを支援する生活環境の整備	47
(1) 良質な住宅と良好な居住環境の整備	47
(2) 安全・安心うるおいのあるまちづくりの推進	48
5 就労と子育てとの両立の推進	48
(1) 子育てを支援する就労環境の整備	48
6 子どもの安全の確保	49
(1) 子どもの交通安全を確保するための活動の推進	49
(2) 子どもを犯罪等から守るための活動の推進	49
7 支援を必要とする子どもや家庭への対応など	
きめ細やかな取組の推進	50
(1) 児童虐待防止策の充実	50
(2) 障害児施策の充実	50

第4章	施策の展開	52
1	地域における子育て支援の推進	52
	(1) 子育て支援におけるサービスの充実	52
	(2) 保育サービスの充実	53
	(3) 児童の健全育成	53
	(4) 子育て支援団体のネットワークづくり	54
2	母親と乳幼児等の健康の確保及び増進	55
	(1) 子どもや母親の健康の確保	55
	(2) 食育の推進	55
	(3) 思春期保健対策の推進	56
	(4) 小児医療の充実	56
3	子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備	57
	(1) 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境の整備	57
	(2) 家庭や地域の教育力の向上	58
	(3) 子どもを取り巻く有害環境対策の推進	58
4	子育てを支援する生活環境の整備	59
	(1) 良質な住宅と良好な居住環境の整備	59
	(2) 安全・安心うるおいのあるまちづくりの推進	59
5	就労と子育てとの両立の推進	60
	(1) 子育てを支援する就労環境の整備	60

6	子どもの安全の確保	60
	(1) 子どもの交通安全を確保するための活動の推進	60
	(2) 子どもを犯罪等から守るための活動の推進	61
7	支援を必要とする子どもや家庭への対応など	
	きめ細やかな取組の推進	61
	(1) 児童虐待防止策の充実	61
	(2) 障害児施策の充実	62
第5章	特定14事業の展開	63
1	目標事業量の考え方	63
2	特定14事業の展開(目標事業量)	66
3	特定14事業の内容について	67
第6章	後期計画への課題	69
1	子育て世代となる中学・高校生の意識調査結果	69
	(1) 意識調査結果について	69
	(2) 今後望まれる施策について	75
	(3) 意識調査結果における自由回答	76
2	幼稚園と保育所の連携について	88
	(1) 幼保(幼稚園と保育所の)一元化についての経過	88
	(2) 幼稚園と保育所の取組について	88
	(3) 今後の取組について	89
	参考資料	90

この冊子のよみかた

第2章

* 主に国勢調査などの統計資料に基づくものとしては、

2 人口の動向、 3 家庭の状況、 4 労働状況（1）就労状況 から、
（3）女性の年齢5歳階級別労働力率の推移 までです。

ニーズ調査に基づくものとしては、

4 労働状況（4）母親の就労状況 から、 5 保育サービスの現況
までです。

* 図や表の結果は、百分率で表示しています。グラフの百分率は、小数第2位を四捨五入しました。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがあります。

* グラフによっては、百分率の合計は100%を超える場合があります。これは、伊東市次世代育成支援行動計画ニーズ調査の質問項目で、1人の対象者に2つ以上の回答を認めたことによるものです。